



3学期もよろしくお願いします

～「第6波」への対応について～

新しい年が始まり、子どもたちの元気な姿が学校に戻って来ました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスの件です。冬休み前はあんなに落ち着いていたのに、年が明けてからにわかには様子が変わってまいりました。日々増加している県内の感染者数ですが、17日の時点で概ね9月初め頃の水準まで戻って来てしまいました。市内の学校でも児童生徒や職員の感染が報告されています。われわれ職員も気を引き締めております。「政府、首都圏4都県に『まん延防止等重点措置』週内に適用へ検討」というニュースも入ってまいりました。

オミクロン株への置き換わりが進む中、今までとは違った対応が求められる部分もありますが、国・県からの指針が未だ示されておりませんので、当面『鎌倉市立小中学校における今後の教育活動について ～コロナ禍における鎌倉市学校継続ガイドライン(R3.10.1版)～』に従って対応してまいります。

気になる行事の実施についてです。3学期の大きな行事としては、4年生サーカス見学、授業参観・懇談会、ふじ組・6年生お別れ遠足、「6年生を送る会」、そしてもちろん卒業式等が計画されています。鎌倉市教育長からは、「緊急事態宣言が発出されない限り、工夫や縮小をして実施をしていく」という考えが示されました。



鎌倉市立富士塚小学校 学校だより 1月号

令和4(2022)年 1月18日(火)

校長 市川 昇一郎

富士塚小 学校教育目標

豊かな人間性を持ち、

たくましく生きる子の育成



当該学年から詳しくお知らせいたしますが、校外学習等、やむを得ず中止する場合の企画料・キャンセル料等について、保護者の皆様にご負担いただく場合がございます。何卒事情をご賢察の上、予めご了解いただければと存じます。

また、子どもたちや保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、引き続き検温・手洗い・マスク着用等のご協力をお願いいたします。

校内書き初め展 開催中



今週いっぱい開催しております。このような状況ですので、検温・消毒等の感染症対策を施した上でお越しください。子どもたちの下校後、

15:30～16:30の間をお願いしております。

来年度の学級編制について

またこの季節が巡ってまいりました。お子さん一人の転出入によって、学級数に影響を及ぼす場合がございます。学区外への転居・転出等をお考えの方は、なるべくお早めに学校にお知らせいただくと助かります。

また、逆にご親戚やお知り合い等で、本校学区への転居・転入等のご予定をお持ちの方がいらっしゃいましたら、情報をお寄せいただくと助かります。どうぞよろしくお願いいたします。

来年度から通知表が変わります！

校務支援システムの導入に伴い、来年度から通知表の電子化を行います。昨年度若干の変更を行ったばかりで大変申し訳ございません。次号『ふじづかだより』にて詳しくお伝えする予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

☆ 1・2月 おもな行事予定 ☆

- 1月19日(水) 鎌教研のため4校時終了後下校
- 20日(木) テストメール配信
- 25日(火) クラブ活動(3年生見学)
- 27日(木) 入学説明会
スクールカウンセラー来校日
- 28日(金) 4年生サーカス見学
- 31日(月) 教育相談員来校日
- 2月初旬 授業参観・懇談会

(※「まん延防止等重点措置」の適用が考えられるため、日程・実施方法について検討中です。遅くとも今週末にはお知らせいたします。決定が遅くなってお迷惑をおかけし申し訳ありません。)

- 4日(金) 6年出前授業
- 8日(火) 研究会のため3年生5校時、
他の学年は4校時終了後下校
- 9日(水) 鎌教研のため4校時終了後下校
- 10日(木) 給食費引き落とし日(2・3月分)
テストメール配信、相談員来校日
ふじ組お別れ遠足
- 14日(月) 栄養士実習(～18日)
- 15日(火) クラブ活動
- 16日(水) 児童代表委員会
- 17日(木) 5年オンライン自動車工場見学
- 18日(金) 6年お別れ遠足
- 21日(月) 相談員来校日
- 24日(木) スクールカウンセラー来校日
- 25日(金) 委員会活動



ティータイム

今年の箱根駅伝は青山学院の圧勝に終わりました。駅伝大好きな私にとっては、ツボにくるような感動エピソードには事欠きませんでしたが、優勝の行方と言う点では一般の方からするとやや興覚めする復路の展開だったかも知れません。

ですが、今年の私には例年以上に熱くなる理由がありました。駒澤大学2年の金子伊吹選手です。子どもたちには始業式で話しましたが、金子選手は本校の卒業生なのです。私事になりますが、彼は私の息子の友人でもあり、小学生当時からよく知っていたので、自然とテレビでの声援にも力が入りました。

周囲の期待に応え、金子選手は見事な走りを見せてくれました。山登りの5区で区間4位、駒大の順位を6位から3位まで押し上げる大活躍でした。

彼の卒業アルバムを見ると、驚いたことにそこにはハッキリと「**ぼくの夢は箱根駅伝とオリンピックに絶対出るということだ**」と書いてあったのです。子どもたちの身近に、夢を叶えた先輩がいる。これは是非子どもたちに伝えたい、子どもたちにも夢を持ってもらいたいと考えました。そして、金子選手のお母様経由で大八木監督の承諾を得て、本人から本校の子どもたちへのメッセージを寄せてもらうことができました。校長室前に掲示してありますので、書き初め展にお越しの際にでも是非ご覧ください。

もちろん、まだ小学生ですから夢や目標がハッキリしていない子の方がむしろ多いでしょう。私自身も、「小学校の教員になりたい」と意識したのは、20歳を過ぎてからでした。

プロのドラマーという夢を叶えた別の教え子が、以前他校で6年生に話してくれた言葉を、金子選手の文集に出てくるご両親等への感謝の言葉と結び付けて、最後に子どもたちに紹介しました。「夢や目標がまだ決まっていない人ももちろん大丈夫。そういう人は、ふつうに『ありがとう』『ごめんなさい』『おかげさまで』という気持ちで伝えられれば絶対OKだよ！」